

イルミナ 行動規範

illumina®

目次

はじめに.....	3	社外におけるコミュニケーション.....	24
» イルミナ行動規範の適用範囲		» 投資・金融業界	
» G従うべき一般原則		» メディアとの関わり	
» イルミナ行動規範の監視体制		» ソーシャルメディア	
» 管理職および監督者の責任			
当社の事業活動の方針.....	6	イルミナで働く人々.....	26
» 利益相反		» 差別の禁止	
» 法令遵守		» ハラスメントの禁止	
» 贈収賄および腐敗行為			
» 医療関係者および医療機関との関係		職場の環境、健康および安全.....	29
» 公的レポーティング			
» 公正競争		IIプライバシーに対するイル ミナのコミットメント.....	30
» ビジネスインテリジェンス			
» マーケティングおよび販売の表示		その他の責務.....	31
» イルミナの人権への取り組み		» 潜在的な違反または懸念事項の報告	
» サプライヤーとの協力		» 報復の防止	
» 国際貿易コンプライアンス		» イルミナ行動規範の実施	
		» 調査への協力	
製品の品質および安全性.....	19	付録.....	33
企業の社会的責任.....	19	参考資料.....	33
» 環境の持続可能性			
» 政府との協働および政治活動			
会社の資産および情報の取り扱い.....	21		
» 会社の資産および資源			
» 機密情報			
インサイダー情報の取り扱い.....	23		

はじめに

イルミナは、多くの人々の生活に深く影響を与えるという特権を持っています。患者様は医療や健康に関する意思決定を当社に託し、当社のお客様は研究や評判の向上を当社に託し、従業員やパートナーは生活を当社に託しています。その信頼は、長年にわたる厳しい仕事を通じて得られたものです。当社はこの信頼を維持するため、日々懸命に働いています。そのために、当社はあらゆる業務において最高水準の業務運営に取り組んでいます。

イルミナは、適用されるすべての法律や規制、および最高の倫理基準に従って事業を遂行することに尽力しています。この取り組みに基づき、当社の取締役会は、場所、役職、事業部門、機能、または地域を問わず、すべての従業員、コンサルタント、契約社員、役員、および取締役者に適用されるこの行動規範を採用しました。

この規範は、誠実で倫理的な行動、適用される法律や規制の遵守を促進し、企業資産や情報を含む当社の事業上の利益の保護を確実にすることを目的としています。この規範は、適用されるすべての法律や規制を要約したのではなく、倫理的な決定を下さなければならないすべての問題や状況に対処するものでもなければ、その能力もありません。むしろ、この規範は、イルミナで働く人やイルミナと協力する人が従うことが期待される、事業活動における主要な指針となる原則を定めたものです。

規範を注意深く読み、その規定についてよく理解してください。規範の対象者には、規範を理解し、それが自身の日常業務にどのように影響するかを理解する責任があります。疑問がある場合は、回答を求める義務があります。

この規範、イルミナのポリシー、または適用法の違反を発見した場合は、解決を求め、対処とフォローアップのために社内でも報告してください。

イルミナの行動規範に従うことは、私たち全員が共有する責任です。その責任は自身のオフィスから始まり、私たち全員に広がっています。私たちは、イルミナ、その人々、慣行、および目的を最高の形で反映する会社になることに、共に尽力しています。

イルミナ行動規範の適用範囲

イルミナ行動規範は、場所、役職、事業部門、機能、または地域を問わず、当社の全ての従業員、コンサルタント、契約社員、役員および取締役（以下、別段の指定がない限り、本行動規範では総称して「社員」といいます）に適用されます。

ベンダーおよびビジネスパートナーは、当社の延長的役割を担っています。当社に対して業務を行う場合は、適用される契約上の規定のみならず、イルミナ行動規範の精神に従うことが求められます。

従うべき一般原則

当社が最高水準の倫理規範を維持できるように、常に以下の原則に従ってください。

あらゆる適用法を完全に遵守します。行為が適法かどうか疑問を抱いた場合は、事前に助言を求めます。

イルミナ行動規範に含まれる情報について十分に理解しましょう。イルミナ行動規範ならびに自身の職責に適用される全ての方針および手続きを遵守することが想定されています。

アサインされた全ての研修活動を速やかに完了してください。

法令、当社の方針またはイルミナ行動規範に違反している可能性がある場合は、いかなる懸念事項についても、直ちに上司、人事部または法務部 (compliance@illumina.com)に報告してください。懸念事項については、インターネットを利用して [Insider Corporate Compliance Homepage](#) 上の匿名ホットラインリンクからコンプライアンス&不正防止ホットライン (Compliance & Fraud Prevention Hotline) に匿名で報告することもできます。このウェブサイトでは、懸念事項を報告することができるグローバル・フリーダイヤルの電話番号も提供されています。

常に調査や監査に協力し、完全な真実のみを話してください。調査に対応するまたは調査が予期される場合、決して記録の改ざんや廃棄を行ってはいけません。

イルミナ行動規範の監視体制

私たちは、イルミナ行動規範の管理を含む当社のコンプライアンス活動を指示および監視するため、コンプライアンス委員会を設立しました。コンプライアンス委員会は上級役員で構成され、そのうち 1 名が最高コンプライアンス責任者です。

管理職および監督者の責任

人員を管理する立場にある場合は、さらに次のような責任を負います。

- 模範となり部下をリードします。管理職は、最高水準の倫理的な業務遂行の手本となることが要求されます。
- 人間関係の構築に注力し、倫理的な行動を認識し、相互の尊重およびオープンなコミュニケーションを高く評価する職場環境づくりを促します。
- 自分自身がリソースとなり、イルミナ行動規範ならびに当社の方針および手順が日々の業務にどのように適用され、何が求められるのかについて、チームに周知します。
- 主体的に取り組みます。人と意見を交わす機会を作り、問題点や困難な状況に適切に対処します。

- 誰もが気兼ねなく質問し、法律、イルミナ行動規範、または当社の方針および手続きに違反している可能性がある場合に、報告することができる環境を作ります。善意で問題または懸念事項を提起した人に対して、決して報復を行いません。
- 自分自身が禁止されていることを行うよう誰かに依頼したり圧力をかけたりしません。
- 自らの権限の範囲を理解し、その範囲を超える行動を取りません。権限の移譲は、それが許容される場合のみに限定し、違法または非倫理的な行為に関与している疑いがある人物には、決して権限を移譲しません。

イルミナにおいて管理職とは、人員を監督する立場にある全ての社員を意味し、コンプライアンス上の問題が現実が発生した場合、またはその疑いがある場合に、イルミナの社員が報告を行うための重要な相談窓口となります。また管理職は、自らの管理下にある社員を監督する責任も負っています。管理職として、法律、当社の方針もしくは手続き、またはイルミナ行動規範に違反している可能性がある行為を認識した場合は、コンプライアンス上の懸念事項について、最高コンプライアンス責任者またはコンプライアンス部門におけるその他の上級社員に、48時間以内に報告する責任があります。





当社の事業活動の方針

私たちが事業活動を行うにあたって、最高水準を保ちながら、私たちのコアバリューを守れるかどうかは、私たち一人ひとりが日々実践するあらゆることにかかっています。

利益相反

利益相反は、社員が当社の利益に反するような行動を取るもしくは関係性にある場合、または自らの職務を遂行する際にその実行や独立した判断の妨げになるような行為もしくは関係性にある場合に生じます。社員およびその近親者は、当社の利益相反開示・評価プロセス（以下、「利益相反プロセス」といいます）に従ってコンプライアンス部門による事前の審査と承認を得ることなく、利益相反を生じるような行為を行ったり、利益相反を生じるような関係を作ったりすることはできません。実際の利益相反については、最高コンプライアンス責任者による免責が必要です。

考え得る全ての相反事例を網羅することはできませんが、以下に一般的な事例をいくつか示します。

不適切な個人的利得

利益相反は、自身や家族、または自身と個人的関係がある人物が、社内での自身の地位を利用して、不適切な個人的利得を享受する際に起こる場合があります。そのような利益相反を未然に防ぐために、当社と取引のある（または取引を望んでいる）個人または法人から、いかなる贈答品、支払、報酬、融資、個人債務の保証またはその他の大きな利益を受けることも差し控えなければなりません。そのような取引先には、例えばサプライヤー、コンサルタント、ビジネスパートナー、販売代理店および顧客などが含まれます。いかなる状況であれ、不適切な個人的利益を得るために、当社の財産、情報、または当社における自らの地位による影響力を利用してはなりません。

個人的な関係

競合他社の従業員または当社の取引先の従業員との間の一定の個人的な関係（近親関係または親密な関係等）によって、利益相反またはそのようにみなされる状況が生じることがあります。自分自身が実際に利益相反またはそのようにみなされる可能性がある立場にいる場合には、自ら速やかに上司および人事部に報告し、当社の利益相反プロセスに従ってコンプライアンス部門の審査と承認を得る責任があります。

他社との経済的利害関係または雇用上の利害関係

その利益によって当社に対するロイヤリティや客観性が損なわれる（または損なわれるように見受けられる）場合は、他社との雇用関係、コンサルティングまたはその他金銭的関係にあることはできません。例えば、当社の競合他社に雇用されたり、競合他社にコンサルタントとして従事したりすることはできません。また、当社の取引先について、取引の継続の決定に関与する場合は、当該取引先に雇用されたり、コンサルティングを行ったり、または権益を保有することはできません。

潜在的な利益相反の報告

自分自身が潜在的な利益相反に抵触していないかどうか、または第三者から見たときに利益相反があるように受け取られていないかどうかについて、分別をもって判断しなければなりません。そのような状況になった場合は、直ちにこれを上司および人事部に開示し、当社の利益相反プロセスに従ってコンプライアンス部門の審査と承認を得てください。

利益相反行為の免責

全ての利益相反行為には、最高コンプライアンス責任者の免責が必要です。当社の任命された執行役員および取締役に対する、イルミナ行動規範における利益相反規定の免責については、当社取締役会の指名およびコーポレートガバナンス委員会 (Nominating and Corporate Governance Committee) のみが行うことができます。

私たちの責任

- 常に当社の最善の利益を考えてビジネス上の意思決定を行います。
- たとえ当社での職務上、ビジネスまたは投資の機会に関する情報を得たとしても、そのような機会を自己の個人的な利益のためには決して利用しません。
- サプライヤーやその他のビジネスパートナーが、自分の家族によって所有または経営されている場合は、事業に従事したり、事業についてそのサプライヤーやその他の事業に指示したりする前に、必ず当社の調達方針と手続きに従って、コンプライアンス部門の審査と承認を得ます。家族には、配偶者、子、両親、姻戚、兄弟姉妹および世帯に同居している者が含まれます。
- 当社の雇用期間中に社外の雇用を受諾する場合は、事前に上司および人事部の承諾を得なければなりません。兼業により利益相反が生じるおそれがある場合でも、コンプライアンス部門の審査と承認を得る必要があります。
- 当社のサプライヤーやその他のビジネスパートナーに出資する場合は、これをコンプライアンス部に開示しなければなりません。ただし、株式公開会社の株式の取得による場合は、この限りではありません。
- 個人的な依頼、贈答品、接待またはサービスの要求をしません。
- サプライヤー、顧客またはその他のビジネスパートナーから、現金またはギフトカードなどの現金同等物の贈答品を受け取ることは決して認められません。
- 社外の委員会、取締役会、評議会、または科学諮問委員会等に出席する場合は、事前に上司、人事部およびコンプライアンス部の承認を得なければなりません。社外の取締役への就任については、当社のコーポレート・ガバナンス・ガイドラインに基づき、CEO による承認についても得る必要があります。
- 自分自身が利益相反の状況にある、または第三者から利益相反とみなされる状況にある場合は直ちに上司と人事部に報告し、利益相反プロセスに従ってコンプライアンス部の審査と承認を得なければなりません。

法令遵守

社員は、高い倫理基準に従い、あらゆる適用法令の精神と条文のいずれも遵守しなければなりません。政府との取引に関連してしばしば求められる特別な要件に対処する場合、または国家公務員、議員、もしくは当社がビジネスを営むマーケットを規制する政府機関に対応する場合は、これらの基準を遵守しなければなりません。法令が不明確である場合、または別の法律もしくはイルミナ行動規範、その他の当社の方針もしくは手続きと矛盾するように見受けられる場合は、必ず上司に説明を求めなければなりません。上司が判断できない場合には、法務部に説明を求めなければなりません。

追加リソースについては、以下のページをご覧ください：

[Conflicts of Interest Insider page](#)

こちらをご参照ください：

[Providing and Receiving Business Courtesies, Gifts and Honoraria Policy](#)

コーポレート・ガバナンス・ガイドラインは、次のURLからご覧ください：

www.illumina.com

お問い合わせ：

compliance@illumina.com

贈収賄および腐敗行為

当社では、世界中どこであっても、直接か、間接かを問わず、賄賂の供与、申込み、受領、または約束など、あらゆる形態の贈収賄および腐敗行為を禁止しています。当社は、当社が事業活動を行っているあらゆる国の腐敗行為防止法を遵守します。これには、政府関係者や公務員と営利団体の従業員に対する賄賂を禁止する法律が含まれます。

当社は、政府関係者や医療関係者のほか誰に対しても賄賂の供与を行いません。当社の社員、販売店、代理店、またはその他世界各地における代表者は、受領者に不適切な影響力を行使し、受領者に職務違反を行うよう仕向けたり、当社のために不適切な利益を確保したり、受領者に過去の行動に対する不適切な報酬を供与するために、他のいかなる人または機関に対しても、直接か間接かを問わず、金銭、その他の利益、有価物を供与したり、要求したり、支払ったり、授受または授受を約束してはなりません。

当社のあらゆるビジネスパートナー（販売店、代理店、コンサルタント等）が、当社を代理して行動する場合には、同じ基準を遵守することを求めます。当社は、自ら行うことが禁止されていることを第三者を通じて行うことは決してありません。

私たちの責任

- 賄賂、キックバックまたはその他いかなる種類の不適切な支払いの供与も行わず、また受け取りません。これには、例えば現金、贈答品またはその他あらゆる有価物が含まれます。
- 政府関係者、医療関係者に何らかの有価物を提供する際には、細心の注意を払い、あらゆる当社の方針および現地の適用法令を遵守します。
- ビジネスパートナーを選定する際は当社の贈収賄禁止方針および手続きを考慮し、そうしたパートナーの行動を監督します。



医療関係者および医療機関との関係

当社がビジネスを行っている多くの国々には、医療関係者（医師、臨床検査技師等）や医療機関（病院、臨床検査機関等）に対する一定の支払い、献金および関係の構築を禁止または規制する法令があります。当社の方針は、あらゆる法令を遵守することを求めています。医療関係者（「HCP」）または医療機関（「HCO」）とコミュニケーションを行う全ての社員には、当社の方針のほか、関連法令を熟知し、これを遵守することが義務づけられています。

私たちの責任

- 医療関係者や医療機関とのコミュニケーションについて規定する関連法令ならびに当社の方針および手続きを熟知し、その遵守を徹底すること。
- 当社の方針に違反する活動を行うよう第三者に依頼してはなりません。
- あらゆる記録保持要件および金融規制に従います。
- 当社の社員やビジネスパートナーによる違反の疑いがある場合、速やかに上司またはコンプライアンス部に報告します。

追加リソース

[Illumina Insider](#) にある [Compliance Program Insider Homepage](#) をご覧ください。

[Integrity Code for Interactions with Healthcare Professionals and Government Officials](#) をご参照ください。

医療従事者と患者の関係

当社は、患者の皆さまと医療従事者との協力関係や信頼関係を大切にしています。医療提供者には、尊厳を重んじた誠実な対応をすること、また個人的、職業的または組織的な利益よりも患者の皆さまの幸せに重きをおくことを求めています。医療従事者は、患者の皆さまの医療上のニーズを最優先してイルミナのサービスや商品を使用しなければなりません。医療従事者と患者の皆さまの信頼関係を損なうような形で、当社が医療従事者と関わることはありません。

臨床研究

当社の臨床研究は、全ての適用法令および基準に従って計画され、実施されます。当社は、人またはデータがかかわる治験の計画、実施、記録および報告に関する、倫理的、科学的な質を確保するための国際的な基準「医薬品の臨床試験の実施に関する基準 (ICH E6 GCP)」に定める原則を厳守します。

患者アドボカシー

当社では、臨床現場においてエビデンスを確立し、ゲノミクスを活用するプラスの効果についての理解を促進するため、患者の皆さまおよび患者を代表するグループ（「患者アドボカシーグループ」といいます）との有意義な関係構築を図っています。これを実現するため、次の4つの柱を中心に取り組んでいます。

- 目的の共有：患者アドボカシーは、当社のテクノロジーと患者の皆さまをつなぐ接点です。当社は、社内チーム、外部ステークホルダーおよび患者エクスペリエンスの相互の理解を深める環境づくりを目指します。患者エクスペリエンスを理解することで、共通の倫理的基盤を形成し、ゲノミクスへのアクセスの拡大を図ります。
- 患者および患者アドボカシーグループの自律性：当社は、医療について自律的な判断を下す患者の皆さまの権利を尊重し、また独立した機関による患者の皆さまの権利擁護をサポートします。
- 透明性：当社は、患者の皆さまおよび患者アドボカシーグループとのコミュニケーションを、オープンかつ誠実に行います。
- 継続性：当社は患者の皆さまおよび患者アドボカシーグループとの長期的な連携を重視します。個人的、組織的なレジリアンスを構築するためのプロジェクトの開発に協力して取り組みます。患者エクスペリエンスに基づき行動と信頼の関係構築に積極的に取り組みます。

追加リソース

[Illumina Insider](#) にある [Compliance Program Insider Homepage](#) をご覧ください。

[Integrity Code for Interactions with Healthcare Professionals and Government Officials](#) をご参照ください。



公的レポーティング

イルミナが正しい経営判断を行い、社外的には顧客、投資家または政府が当社を正確に評価できるようにするためには、正確な情報が非常に重要です。そのためには、当社の帳簿や記録が全て公正、正確、適時、完全かつ理解可能であることが必要です。

これには、当社が会計および内部統制システムの整合性を維持すること、全ての取引が有効、正確、完全かつ裏付け可能であること、ならびに当社の帳簿に速やかに記録されることが必要です。証券取引委員会に提出する当社の報告書、文書、および当社のその他の広報には、完全、公正、正確、適時かつ理解可能な開示情報が含まれる必要があります。全ての社員には、当社がかかる要件を確実に満たすことができるよう最善を尽くす責任があります。

私たちの責任

- 当社の記録や報告書は、常に誠実に作成します。そのためには全ての陳述が誠実かつ完全であり、決して誤解や不適切な憶測を招かないものであることが必要です。
- 当社の全ての記録および報告書は、その背景にある取引や事象を正確に反映しなければなりません。虚偽の売上や出荷の記録、既知の負債や資産の過少表示または過大表示、費用処理すべき品目の記録の繰り延べを行ってはなりません。
- 全ての財務記録は、一般に認められる会計原則および当社の内部統制システムの双方に適合していなければなりません。
- 適切な職務分掌、ビジネスプロセスの異常値や異常行動の監視、当社のリソースへのアクセスの制限および管理等の適切な内部統制を実施します。
- 不正、不法または非倫理的行為もしくはその疑いのある行為を発見した場合には、報告します。これには、例えば資金の不正使用や窃盗、金融取引の報告に関する不適切な行為、文書の偽造や変造、当社の秘密情報の悪用等が含まれます。
- 自分自身が署名権限を有し、かつ内容が正確であると確信した文書（契約書を含む）にのみ署名します。
- 文書保存や記録破棄が適切かどうかについて疑問がある場合は、法務部に連絡します。

追加リソース

Visit:

[Illumina Insider](#)にある [Compliance Program Homepage](#) をご覧ください。

[Anti-Bribery and Anti-Corruption Policy](#) をご参照ください。

公正競争

当社は、公正かつ誠実な市場において、競争し成功するために日々努力しており、第三者との間で非倫理的、不正または違法なコミュニケーションは行いません。当社は、常に公正に、顧客、サプライヤー、競合他社および従業員に対応します。改ざん、隠蔽、秘密情報の悪用、虚偽表示その他の不正な取引慣行によって、第三者を不当に出し抜いたりはしません。価格設定、顧客、サプライヤーまたは市場の分割などの反競争的行為を行うために競合他社と、公式、非公式を問わず、合意を締結しません。

当社は、競争、独占禁止および第三者企業に関する情報の収集に関連するあらゆる法令を遵守します。

公正かつ誠実な競争を推進するために、競合他社との接触は最小限とし、当社および他社との競争に関連するような慎重に取り扱うべき話題については、常に避けるよう注意しなければなりません。

私たちの責任

- 競合他社との間で、公式、非公式を問わず、価格の決定、入札の持ち回りや分配、入札の比較、サプライヤーや顧客のボイコット、生産、販売地域、製品、顧客またはサプライヤーの配分について、一切の契約または合意を締結しません。
- 販売店や販売代理店間で販売地域、製品または顧客の分配を行う場合には、事前に法務部に相談します。
- 競合他社との間で、当該競合他社の市場における行動に変化をもたらし得るような、情報について、情報交換をしません。
- 公正な競争を阻害すると受け取られる可能性のある第三者達との不適切な会話には参加しません。そのような話題が始まった場合は、直ちに会合を離れ、当該事情を適切な上司または経営陣のメンバーに報告します。
- 再販価格の設定、顧客の販売権の制限、当社の他のイルミナの製品の購入に合意することを販売条件とするような不当な取引を求める顧客、販売店、販売代理店ならびにサプライヤーとの契約は、法務部に審査を依頼します。
- 競合する顧客に対して、同一製品を異なる価格で請求することを提案するような場合には、法務部に審査を依頼します。

追加リソース

Visit:

[Illumina Insider](#)にある [Legal Department Homepage](#) をご覧ください。

[Global Contracts Policy](#) をご参照ください。

[Signature Authority Policy](#) をご参照ください。

ビジネスインテリジェンス

競合他社に関する情報は貴重な資産ですが、イルミナは、第三者のビジネス情報を取得する際に、社員が詐欺、虚偽表示、欺瞞、または同様の行為を行うことを固く禁じています。第三者からそのような情報を受け取ったり、その他の方法で取得したりする場合には注意が必要です。情報源を知り、信頼し、提供された情報が独自のものではなく、企業秘密法や秘密保持契約で保護されていないことを確認する必要があります。

私たちの責任

- 第三者の企業情報は、合法かつ倫理的な方法によってのみ取得します。情報を取得するために詐欺的行為、虚偽表示やその他同様な行為を行いません。
- ビジネスインテリジェンスを適切に取得したとの第三者の主張と当該請求は守秘義務の対象ではないことについては、独自にこれを検証します。
- 従前競合他社の従業員であった現従業員の従前の雇用主に対する守秘義務など、他者が負う義務を尊重します。
- 守秘義務に基づいて受け取ったビジネス インテリジェンスの機密性を維持します。

マーケティングおよび販売の表示

当社の製品についての表示は、真実かつ正確でなければなりません。医療サービスの提供に従事する者を含め、当社の顧客に提供する当社の製品に関する情報は、全て該当する製品ラベルに記載し、また現地の法令および規制上の要件に適合しなければなりません。

私たちの責任

- 当社の製品やサービスについて、公正、誠実かつ正確に表明します。承認された使用方法の範囲のみにおいて、当社の製品やサービスを宣伝します。
- 宣伝、マーケティングもしくは販売資料またはプレゼンテーションにおいては、誤解を招くような表現や省略は一切行いません。
- 当社の製品の効能を誇張したり、当社の製品に関連するリスクを軽視または過少評価したりしません。また、競合他社の製品やサービスについて、虚偽もしくは違法な主張または比較を行いません。
- あらゆる宣伝および販促資料は、当社の宣伝および販促資料の指針ならびに方針に従わなければなりません。
- 当社の方針および手続きに従って、適切に審査および承認がなされていないメッセージまたはマーケティング資料は、これを使用してはなりません。

追加リソース

Visit:
[Illumina Insider](#)にある
[Legal Department](#)
[Homepage](#) をご覧ください。



イルミナの人権への取り組み

イルミナは、人権を尊重し、すべての利害関係者を尊厳と敬意を持って扱うことに尽力しており、ビジネス パートナーにも同様の対応を期待しています。

イルミナは、国際協定の当事者となり、それに拘束される権限を持つのは政府のみであることを認識し、国際人権規約（国際連合の「世界人権宣言」、「市民のおよび政治的権利に関する国際規約」、「経済的、社会的および文化的権利に関する国際規約」）に含まれる基本原則を尊重します。イルミナは、国際権利章典に含まれる基本原則を尊重します。イルミナは、国際人権規約、国際労働機関の労働における基本的原則および権利に関する宣言、およびビジネスと人権に関する国連指導原則に含まれる基本原則を認識し、尊重します。イルミナは、国連グローバル・コンパクトのメンバーとして、これらの原則を当社の戦略、文化、業務、ビジネスパートナーとの関係に組み込むことに尽力しています。イルミナの人権方針には、倫理的な事業活動、プライバシーの保護、サプライヤー向け行動規範、安全な職場、結社の自由の権利、児童労働、強制労働および人身売買の排除、機会均等および差別禁止、公正な賃金および労働時間が含まれます。

イルミナの人権ポリシーに関する主な取り組み（Key Commitments of Illumina Human Rights Policy）には、倫理的な事業活動、プライバシーの保護、サプライヤー行動規範、安全な職場、結社の自由を行使する権利、児童労働・強制労働および人身売買の排除、機会均等・非差別および公平な賃金と労働時間が含まれます。

追加リソース

倫理および人権チームへのお問い合わせ：

HumanRights@illumina.com

Refer to:

[Illumina's Commitment to Human Rights](#)をご参照ください。

児童労働、強制労働および人身売買の排除

- イルミナは、あらゆる形態の児童の搾取を容認しません。
- イルミナは、児童労働を使わず、搾取的な児童労働の排除を支持します。
- イルミナは、あらゆる形態の強制労働、奴隷労働、年季奉公労働、非自主的囚人労働、および人身売買の排除を支持します。
- イルミナは、サプライヤー、請負業者、売り手、販売店、ビジネスパートナー等が児童労働、強制労働、または奴隷労働を行っていることを知りながらそれらを使用することはありませぬし、そのような行為を一切容認しません。

機会均等および差別禁止

- イルミナは、雇用に関する差別的慣行の排除に取り組んでいます。
- 私たちは、全ての従業員を公平かつ敬意をもって処遇することに力を注いでいます。
- 私たちは、職場はもとより、当社の事業活動全体における機会均等と多様性の実現に取り組み、これを推進します。
- 私たちは、功績、資格および能力に基づき雇用と昇進の機会を提供し、差別的な行為を容認しません。
- 当社の方針は、人種、国籍、祖先、肌の色、民族、市民権の状態、年齢、性別、性的指向、妊娠および関連する健康状態、婚姻状況、性別、性自認および表現、民族、宗教、信条、身体的または精神的障害、健康状態、遺伝情報、兵役または退役軍人の地位、国籍、ならびに適用法により保護されているその他の地位に基づく差別を禁止しています。
- 当社のダイバーシティ、インクルージョンおよび公正性への取り組みは、私たちの企業風土の真髄であり、イルミナ・サプライヤー・ダイバーシティ・プログラムや寄付ガイドラインを通じて、職場を超えて私たちがサービスを提供するサプライチェーン、慈善活動およびコミュニティにも広がっています。

安全な職場

- イルミナは、健康、安全かつ生産的な職場環境を維持し、事業活動全般において思いやりの企業文化の醸成に努めます。
- 当社の傷病防止プログラムと環境・衛生・安全 (EHS) 管理体制方針では、リスクを積極的に管理し、従業員を雇用しています。
- 私たちは、他者を脅迫、威嚇、強要するようなあらゆる種類の暴力とハラスメントのない職場環境の創出に全力で取り組みます。



サプライヤーとの協力

当社は、法律上および倫理上のあらゆる義務を果たす決意を共有することができるサプライヤー、ベンダーおよびその他の第三者との間で関係を構築します。当社は、適用される法律により許されているどうかにかかわらず、未成年者の雇用、強制労働、従業員への体罰を行うサプライヤーとは、取引を行いません。当社は、継続的な従業員教育や向上について積極的に取り組み、公正な雇用機会を提供する競争力の高いサプライヤーを優先して協力します。当社のサプライヤーは、サプライヤー向け行動規範「サプライヤー、請負業者およびコンサルタント向けイルミナインテグリティガイドライン」に定める行動基準を遵守することが求められます。

私たちの責任

- サプライヤーとの関係については、全て適切な書面による契約により文書化します。
- イルミナ行動規範および法的、倫理的な行為に関しサプライヤーに対して要求する事項について、全てのサプライヤーと意見を交わします。ビジネスパートナーを選定する際は、確実に当社の基準を満たすようデューディリジェンスを行います。
- 第三者が現地の環境法、雇用法および安全法を含む法的、倫理的な要求に違反している兆候がないか、常に注意を払います。サプライヤーは、国際的な人権・労働規範の支持も含めて、イルミナの人権方針に沿った行動が求められます。
- 当社のサプライヤーの秘密情報や専有情報を厳重に保護します。
- 当社は持続可能で公平かつ責任ある慣行に取り組むビジネス パートナーと協力することを目指しており、サプライヤーはイルミナのサプライヤー行動規範に準拠することが求められます。

追加リソース

[Global Contracts Policy](#) をご参照ください。

国際貿易コンプライアンス

国境をまたぐ取引は、取引が規制対象製品に関連しないこと、マネーロンダリングに使用されていないこと、制裁対象国や人物に関連しないことを保証するために制定された法律など、さまざまな法律や規制が適用されます。その他の法律では、企業が無許可のボイコットに協力することを禁止したり、輸出を規制したりしています。当社は、適用されるすべての法律や規制を遵守することに尽力しています。

私たちの責任

- 製品の国際出荷、ソフトウェアおよびソースコードの共有および/または送信、ならびにサービスの提供が、輸出入について定める法律に準拠していることを確実にするために必要な際は、グローバル貿易コンプライアンス部門の指導を求めます。
- 必要な場合、輸出入に関するライセンスおよび許可を取得します。
- 必要とされる輸出入および通関に関する記録を管理します。
- 当社の取引先となる顧客やその他のビジネスパートナーについて熟知し、許可を得た場合を除き、いかなる制裁対象当事者または禁輸対象国とも一切取引は行いません。
- マネーロンダリングやテロリストの資金調達を未然に防ぐため、疑わしい支払いについては、十分に注意を払います。これには、(小切手が一般的な場合にもかかわらず) 現金や現金等価物による支払い、法人口座ではなく個人口座からの支払い、合理的に考えて顧客やビジネスパートナーと関係のない金融機関や第三者からの支払い等が含まれます。
- 禁止または罰則対象となり得るボイコットの要求を特定した場合には、どのように対応すべきかについてグローバル貿易コンプライアンス部門に助言を求めます。



製品の品質および安全性

当社には、製品のライフサイクル全体にわたって、設計と製造の両方において、製品の安全性と信頼性を確保する法的および倫理的義務があります。お客様と患者様の安全と健康は当社の最優先事項です。当社は、製品が適用される法律、規制、基準を満たすよう、全力を尽くします。

私たちの責任

- 当社の製品、およびそれらのサプライチェーン、設置およびサービスの品質ならびに安全性に十分に配慮します。
- 顧客および適用可能な要件を満たす製品とサービスを一貫して提供し、イルミナの品質ポリシーと品質マニュアルに記載されている改善点を特定します。
- 当社の製品やサービスを使用したことにより生じる可能性のある有害事象など、製品の品質や安全性に関する苦情や懸念については、速やかに techsupport@illumina.com まで報告します。

企業の社会的責任

イルミナは、ゲノミクスのか力によって世界にポジティブな影響を与え、あらゆる人々にとってより持続可能かつ公平な未来を構築すべき邁進しています。イルミナが持つ企業の社会的責任 (CSR) におけるビジョンは、患者様、当社のコミュニティ、当社の社員およびこの星を守る存在として努め、人の健康に対する当社の影響を深めることです。

当社のCSR活動は、当社の事業、当社のステークホルダー、およびこの星に最大限のポジティブな影響を与える上で、最も重要な環境、社会、およびガバナンス (ESG) における主題に関するアクションを優先します。

当社のESG戦略は、次の領域に焦点を当てて作成されました：ゲノミクス利用の加速、従業員の育成、持続可能性との調和、および責任ある運営。

環境の持続可能性

当社は、環境管理を当社の運営方法の仕組みに統合すべく取り組んでいます。人の健康と環境の健全性は密接に関連しており、合理的かつ持続可能な運営を行う当社の取り組みと、当社のミッションを関連させています。環境の持続可能性に対する当社のアプローチは、気候変動に対する行動を取ることで、ならびに当社の施設設備、製品、およびバリューチェーン全体を通じた持続可能なソリューションの実施に重きを置いています。当社は、環境に関して適用される法律および規制を遵守する、またはそれを超える基準を達成すること、ならびに当社の環境に対するパフォーマンスを継続的に高めることに取り組んでいます。

追加リソース

Refer to: [Quality Policy](#) をご参照ください。

[Illumina Quality Management System Manual](#) をご参照ください。

追加リソース

[Corporate Social Responsibility Policy](#)

[EHS Management System Policy](#)

[Climate Change Position Statement](#)

[CSR webpage](#)

私たちの責任

- 適用される全ての環境に関する法律、規制、企業ポリシーおよび手続きを理解し、従うこと。
- 天然自然を大切に使用し、温室効果ガスの排出を削減し、物資を再使用およびリサイクルし、廃棄物を最小化・排除することによって、環境を尊重し、保護すること。
- 新製品、工程および施設設備の開発において、持続可能性を高めること。

当社のバリューチェーン全体を通じて、環境のリスクおよび機会を特定・管理すること。



政府との協働および政治活動

当社は、最高水準の倫理規範に従い、あらゆる適用法令を遵守して、政府、政府機関および公務員に対応します。

当社は、当人の自由において、政治プロセスに参加する個人の権利を尊重します。ただし、その見解や行動については、当社の見解や行動ではなく、自らの個人的な見解や行動であることを常に明確にしなければなりません。当社のリソースを利用して、個人的に選択した政党、政治信念または候補者を支援してはなりません。

追加リソース

[Anti-Bribery and Anti-Corruption Policy](#) をご参照ください。

私たちの責任

- 当社を代表して行ういかなるロビー活動、政治活動または政府関係者との接触についても、必ず政府関係業務部門と連携して行わなければなりません。
- 当社が、政治家または政治団体に対し、製品、サービス、輸送手段また設備の寄贈などの政治的支出を行う場合は、事前に政府関係業務部門による許可を得なければなりません。
- 公職への就任または立候補により、当社における職務との間に利益相反を生じさせてはなりません。
- 個人的な政治活動を表明したり、政治活動に従事したりする場合には、当社を代表しているものではないことを明確にしなければなりません。
- いかなる政治家候補者、政党または政治活動についても、同僚に対し、それらに寄付、支援または反対するよう強要してはなりません。
- 第三者に不適切な影響を与える目的、または当社に不正な利益をもたらす目的で、政治献金または慈善寄付を行ってはなりません。

会社の資産および情報の取り扱い

私たちには、情報を含む当社の資産を保護し、その有効利用を確保する義務があります。会社の資産および情報は、当社の正当な事業目的のためにのみ利用されなければなりません。

会社の資産および資源

全ての社員には、分別をもって、当社の資産が損失、盗用、悪用または浪費されることのないよう努める責任があります。会社の資産には、会社支給のモバイルデバイス、ノートパソコン、デスクトップパソコン、事業上の機会、金融資産、物理的な施設および設備、メールやERPシステムなどのアプリケーション、知的財産、秘密情報、顧客やビジネスパートナーの情報、ファイルや文書のほか、在庫、コンピューターネットワークおよび消耗品などが含まれますが、これらに限りません。個人情報やセキュリティ保護の観点から、ノートパソコンやモバイル機器などの携帯用電子機器の取り扱いについては、特に十分な注意を払わなければなりません。

当社が提供したリソースを利用して作成、アクセス、送信もしくは保存された、電子メール、コンピューターファイル、電話メッセージまたは閲覧履歴上のウェブサイト等の情報については、当社の資源であり資産です。法律により認められる限りにおいて、当社は、本人の事前の承認、通知または同意を得ずに、いつでも当社の資源、資産および財産にアクセスし、監視し、または調査を実施することができます。これには、会社の電子機器、コンピューター機器、アプリケーションおよびシステムに保存もしくは送信された情報について、監視または復元することも含まれます。

追加リソース

[Global Security Policy](#)
をご参照ください。

私たちの責任

- 当社の資産、資源および財産は正当な事業目的のためにのみ利用します。
- 当社の財産の窃盗、横領、悪用または不正流用に関する疑いを抱いた場合は、直ちに報告します。
- 当社が提供する情報技術 (IT) リソース (所属会社から提供を受けたノートパソコンや携帯電話) の限定的な個人使用については、仕事の生産性または職場環境に悪影響を及ぼさない限りにおいて認められます。
- その他の当社の資産、リソースおよび財産 (カメラ、備品、設備など) は、業務利用に限定します。

秘密情報

当社の秘密情報および専有情報は、当社の貴重な資産です。当社の職務を適切に遂行するために必要な場合を除き、当社、またはサプライヤー、顧客およびその他の取引先を含む当社のビジネスパートナーの営業秘密ならびに秘密情報を利用したり、第三者に提供したりしてはなりません。秘密情報には、例えば社外の人には知られていない情報、競合他社にとって有益な非公開の事前情報、あるいは当社に悪影響を及ぼすような非公開の事前情報などが含まれます。

当社の秘密情報には、事業計画、会社の財務情報、特許や営業秘密を含む知的財産、売上や利益のデータ、価格設定、新製品やマーケティング計画、研究開発のアイデア、製造工程、潜在的な買収に関する情報、事業の売却や投資、従業員のファイルや報酬のデータ、および秘密保持義務を負って提供を受けた第三者の秘密情報などが含まれますが、これらに限りません。

私たち一人ひとりが、当社の秘密情報を保護しなければなりません。これは、社外の組織から情報を保護しておき、社内でのアクセスを業務遂行上知る必要がある者に限定し、公共の場で機密情報を議論しないようにする (市場調査会社と会社の情報を共有しないことを含む) ことを意味します。

会社の秘密情報を保護する義務は、雇用の終了後も存続します。

追加リソース

[Global Security Policy](#) をご参照ください。

[Illumina Insider](#)にある [Legal Department Homepage](#) をご覧ください。

私たちの責任

- 正当な事業目的のためにのみ秘密情報を使用および開示します。
- 秘密情報をファックス機やプリンターに放置しません。
- 他人が耳にする可能性のある場所で、秘密情報について口外しません。
- あらゆる秘密情報は、当社の指定するリソースを利用して保存します。
- 秘密情報を含む文書には、秘密である旨を明記します。
- 秘密情報は、使用していないときは厳重に保管し、机上に放置しません。

インサイダー情報の取り扱い

未公開情報は、当社の株式や他社の株式の売買を含めて、個人的な利益のためにこれを利用してはなりません。ある会社について重要な未公開情報を入手して、その会社の証券を売買することは禁止されています。

重要な未公開情報について、一般投資家に公表される前に、証券の売買をする可能性がある第三者に提供する「ティッピング」についても禁止されています。

「重要」な情報とは、合理的な投資家が株式の売買や保有の意思決定に有益と判断する可能性が高い情報をいいます。これには、会社の買収、決算結果、経営陣の異動に関する情報、会社の業績に関する情報などが含まれます。情報は、公開されていないものについては全て「未公開」の情報です。

私たちの責任

- 当社または他社全てに関する重要な未公開情報を保有する立場にある場合、当該または他の会社の株式の売買を行いません。
- 職務を遂行するために情報を知る必要がある場合を除き、社外であれ、社内であれ、他の社員と重要な未公開情報のやり取りは行いません。
- 情報漏洩を行わないよう十分に注意を払います。何気ない会話であっても、当社や当社のビジネスパートナーに関する秘密情報を開示しないよう留意します。
- 情報の重要性や未公開であるかどうかについて不明確な場合は、当社のインサイダー取引方針において指定するインサイダー取引コンプライアンス担当役員に相談するまでは、当社の株式の売買は行いません。

追加リソース

[Insider Trading Policy](#)
をご参照ください。

社外におけるコミュニケーション

当社が一般公衆やメディアに対し発信する際、明瞭かつ一貫した情報を提供できるように、権限を与えられた者のみが、当社を代表して発言することができます。

当社を代表する権限を与えられていないにもかかわらず、公の場で発言する場合には、いかなる場合であっても、当社を代表して発言しているとの印象を与えてはなりません。

当社の活動、決算結果、事業計画、または公的な問題に関する立場について問い合わせを受けたものの回答する権限がない場合には、適宜、広報または投資家向け広報部門に照会します。

投資・金融業界

CEO、CFO、投資家向け広報部門または投資家向け広報部から特別に授権された者のみが、機関投資家、一般投資家やセルサイド・アナリストを含む投資業界とのコミュニケーションを行うことができます。これは、当社およびその秘密情報を保護し、適用法令を遵守するためです。

私たちの責任

- 特に権限を授権されていない限り、投資業界との会合には出席しません。
- 投資コミュニティのメンバーが出席する会議、顧客イベント、またはその他のイベントに参加する場合、投資コミュニティの投資家とのやり取りは、製品仕様または技術関連の質問への回答に限定する必要があります。製品の価格、割引、その他のプロモーション、発売時期、販売量、または会社に財務上の影響を与える可能性のあるその他の情報に関連するその他の質問は、イルミナが以前に公表または開示した情報に厳密に限定する必要があります。
- 明示的に授権されていない限り、決して当社の秘密情報を公表してはなりません。
- 投資家やアナリストからの質問については、投資家向け広報部門に照会します。

追加リソース

投資家向け広報部門へのお問い合わせ：

ir@illumina.com

[Investor Interaction Policy](#) をご参照ください。

メディアとの関わり

広報部または広報部を通じて働く従業員のみがメディアとのコミュニケーションを行うことができます。メディアには、例えば業界誌、一般経済紙、ラジオやテレビニュース放送局、オンライン・ニュースサイト、専門雑誌、ジャーナリストのブログ等が含まれます。

私たちの責任

- 公の場でのスピーチ、専門誌向けの記事の執筆、当社を代表しての発言などを行う場合は、事前に広報部門の許可を取得します
- 全てのメディアとのコミュニケーションについては、事前に広報部門に報告します。
- レポーター、ブロガーまたはその他のメディア関係者からの質問については、広報部門に照会して、広報部門の承認を得るまではメディアと交流しないでください。
- 当社について事実と異なる記述または不正確な情報が記載されている記事があった場合には、広報部門に報告します。



ソーシャルメディア

社外でのコミュニケーションにおいては、当社の関係者と特定され得るかどうかに留意し、特に業務に関するいかなる記述についても当社にどのような影響を及ぼすかを配慮しなければなりません。これは、拡散が早く、注目を浴びやすいソーシャルメディアにおいて、特に重要なことです。軽率なコミュニケーションは、当社の評判に重大なリスクをもたらす可能性があります。このため、ソーシャルメディアへの投稿については、指定された物のみに限り、当社を代表して投稿を行うことが認められています。

私たちの責任

- ソーシャルメディアを私的に利用する際は、当社を代表して発言しているかのような印象を与えないようにします。
- 当社の秘密情報、ならびに顧客、サプライヤーおよびその他のビジネスパートナーの秘密情報について、決して投稿または拡散しません。
- 当社を代表して新たなソーシャルメディアのアカウントを開設する際は、ソーシャルメディア部門の許可を取得します。
- 当社のソーシャルメディア・アカウントで投稿する権限を与えられている場合は、当社のソーシャルメディア・ガイドラインに従い、ソーシャルメディア・トレーニングを受けなければなりません。
- ソーシャルメディア上で当社の懸念材料となる可能性のある情報を発見した場合は、広報部門とソーシャルメディア部門に報告します。

イルミナで働く人々

イルミナの社員は皆、世界に良い影響を与えるゲノミクスの力に突き動かされています。私たちは機会を求め、挑戦を受け入れ、ゲノミクスと人類を前進させるためにたゆまぬ努力を続けています。

私たちは公平性と帰属意識の力を信じています。私たちの環境は、個人の違いに支えられたパフォーマンスに基づいて成長し成功する平等な機会があることを知り、人々が最高の状態で取り組めるよう支援します。

私たちは、ゲノミクスに変革をもたらすために、情熱的な社員の力を得て革新的な職場作りに努めています。イルミナの企業風土を活気づけているのは、オープンさ、協力、思いやり、そして革新です。イルミナでは、日々従業員が職場にもたらす幅広い経験、才能や背景を高く評価しています。バックグラウンドの多様性は、職場にとってとても重要なことです。イルミナは、全ての社員がイルミナの使命に全力で貢献する環境を組織的かつ体系的に築くことに重点を置いています。

当社では、従業員が同僚に対して敬意を持って接することを期待しています。従業員の他人への脅し、いじめ、威嚇、攻撃などの言動は禁止されています。当社は職場においての脅迫や身体的暴力を一切容認しません。当社は職場での嫌がらせや差別を禁止します。

追加リソース

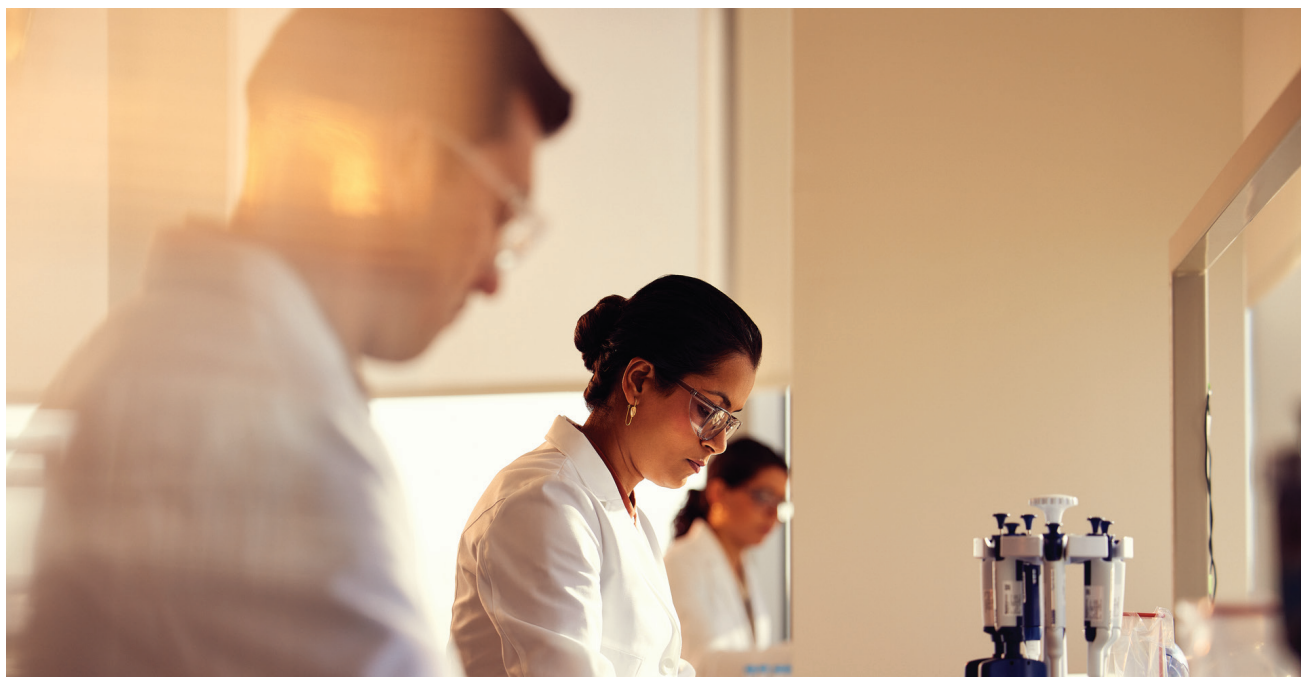
広報部門へのお問い合わせ：

pr@illumina.com

ソーシャルメディア部

門へのお問い合わせ：

socialmedia@illumina.com



差別の禁止

当社は、職場における機会均等を促進し、各人による貢献を評価します。当社は、採用にあたり、公正かつ敬意を表する取り扱い、および雇用機会の均等を約束します。当社の社員および就職希望者は尊重されるべき権利を有し、その適格性、スキルおよび業績のみによって評価されます。

当社は、職場および事業のあらゆる側面において、すべての従業員を公正かつ敬意を持って扱うとともに、平等な機会と経験、才能、および経歴の多様性を促進することに尽力しています。イルミナは、実績、資格、および能力に基づいて、応募者および従業員に雇用および昇進の機会を提供します。当社のポリシーでは、人種、国籍、祖先、肌の色、民族、市民権の状態、年齢、性別、性的指向、妊娠および関連する病状、婚姻状況、性別、性自認および表現、宗教、信条、身体的または精神的障害、病状、遺伝情報、軍人および退役軍人の地位、ならびに適用法によって保護されるその他の地位に基づく差別を禁止しています。

当社は、誰もが違法な差別のない環境で働く機会を得るべきものと信じています。当社における多様性が創造性と革新を生み出すことを理解しています。性別、人種、国籍、祖先、信条、肌の色、民族、市民権の状態、年齢、性別、性的指向、妊娠および関連する病状、性自認、性的指向、婚姻状況、性別、性自認と表現、宗教、信条、婚姻状況、身体的または精神的年齢、国籍または祖先、障害、病状、妊娠、遺伝情報、軍人または退役軍人の地位、市民権の状態、または適用法によって保護されるその他の特徴に基づく差別は固く禁じられています。

私たちの責任

- 自分自身がそうされたいと望むように、他者に接します。
- 人を管理する立場にある場合、または募集や採用に関わっている場合は、必ず客観的な実績およびビジネス上の検討事項にのみ基づき行動するよう自分自身の意思決定を見直します。
- 社外の人も含めて、自分自身が一緒に仕事をする人に対し、当社の公平性と機会均等への取り組みの理念に則り行動することを求めます。
- この方針に反する人を見かけた場合には、はっきりと指摘します。

ハラスメントの禁止

当社は、威嚇、ハラスメントおよび虐待のないプロフェッショナルな職場環境づくりに尽力しています。いかなる理由や根拠があろうとも、ハラスメントは禁止されています。当社は、ハラスメント、いじめまたは破壊的な行動を一切容認しません。当社では、威圧的、攻撃的、虐待的または敵対的な職場環境を生みだすようないかなる行為も、一切禁止します。

ハラスメントの一つには、セクシャルハラスメントがありますが、それには、以下のような状況で発生する行為が含まれることもあります。

- 同僚が、雇用の条件または雇用に関する意思決定の根拠として、デートや性交の同意またはこれに類することを要求すること
- 歓迎されない性的誘惑、侮辱的な冗談、またはその他の性的な性質の不快な言語的または身体的行動は、威圧的、不快、または敵対的な職場環境を作り出します。

私たちの責任

- 不適切な言動をしている同僚または職場で交流するその他の個人に対しては、はっきりと、かつ敬意を払った方法で、懸念事項を伝えます。また、その事情をすぐに人事部に報告します。
- 口頭であれ書面であれ、職場または会社のイベントにおける、性的、人種的またはその他の下品な冗談は、適切なものではありません。自分自身の冗談やコメントが、第三者にどのように受け取られるのか十分に留意します。
- 特定の人種、民族、宗教、性別、ジェンダー、性自認、またはその他の保護された特性を軽蔑したり、尊重しなかったりするコミュニケーションとなる発言を行わないでください。

追加リソース

質問や懸念事項がある場合には、[人事部](#)にご連絡ください。

[従業員ハンドブック](#)をご参照ください。

職場の環境、健康および安全

職場の健康、および安全ならびに環境の保護は、イルミナの最優先事項です。私たちは、健康、安全および環境に関連するあらゆる適用法令を遵守し、職場でのけが、病気および環境放出の防止に継続的に注力します。

追加リソース

[E従業員ハンドブック](#)をご参照ください。

私たちの責任

- 主体的に、健康、安全および環境リスクを評価し管理します。
- 健康、安全および環境関連のあらゆる適用法令ならびに当社の方針および手続きを理解し、遵守します。第三者や訪問者についてもこれに従うことができるよう、必要に応じて支援します。
- 職場での傷病およびその他健康、安全または環境に影響を与える可能性のある懸念事項（危険な職場環境、潜在的な違法状態、危険な行動等）があれば、直ちに上司、または現地の環境、健康および安全（「EHS」）部門の代表者に報告します。
- 安全かつ責任ある行動を心がけます。
- 新しい製品、工程および設備の開発ならびに設計の過程においては、健康、安全および環境への影響について評価を行います。
- 職場でのパフォーマンスを妨げるようなアルコール、処方薬もしくは市販薬、またはその他中毒性のあるものの使用を認めません。処方薬や市販薬の影響が心配な場合には、事前に上司に相談します。
- 銃またはその他の武器を職場に持ち込みません。
- 当社の構内にいる間は、常に自分自身のIDカードをはっきりと見えるように身につけ、当社の施設に入る際はIDカードを使用して入室します。
- 環境、健康、安全に関するトレーニングを完了し、遵守します。
- 有害廃棄物を削減し、適用される法律や規制に準拠して安全かつ責任ある方法で管理するよう努めます。

イルミナのプライバシーへの取り組み

個人データのプライバシー保護は、イルミナの事業における基本原則です。「個人データ」とは、特定の個人または世帯を直接的または間接的に識別、関連、説明、関連付けることができる、または合理的にリンクできる情報を指します。機密情報と同様に、個人データには特別な注意が必要です。

イルミナは、顧客、従業員、患者、ビジネスパートナー、その他の利害関係者に関する個人データを管理しています。当社が保有する個人データのセキュリティとプライバシーを維持することは、法的および倫理的義務を果たし、利害関係者にとって信頼できる企業としての評判を維持するために不可欠です。これには、医療プライバシー法を含む適用されるプライバシーおよびデータ保護法の遵守、および当社と顧客、ビジネスパートナー、その他の利害関係者との間で、特定の個人情報の取り扱いに関する契約を締結することが含まれます。

イルミナは、事業活動全体を通じて、適用される法律および次の基本的なプライバシー原則に従って個人データを扱うことに尽力しています。

- 透明性
- 責任ある管理
- 倫理的な使用
- 説明責任

従業員は、個人データの収集、使用、移動、保管または処分に関するあらゆる当社の方針や手続きに従うことが義務付けられています。これにより、顧客との間に誠実で信頼できる関係を構築することができ、当社は、適用されるデータのプライバシーおよび保護に関する法律を継続的に遵守することができます。

社員の責任

最初に考え、正しく行動する

常識に従って、使用する個人データを保護するための責任ある選択を行ってください。現状に異議を唱えることを恐れないでください。

知る必要性、共有する権利

個人データは、他の Illumina 従業員を含む、個人データにアクセスまたは使用する正当な業務上の必要がある個人とのみ共有し、個人データを共有する権利があることを確認してください。

必要最小限

手元の業務タスクを達成するために必要な最小限の個人データのみアクセスまたは共有してください。個人データの使用または共有の量を制限できる場合は、そうしてください。

追加リソース

イルミナに関する以下のリソースをご参照ください：

[Privacy webpage](#)

[Insider Page](#)

[Illumina Content Engine \(ICE\)](#)

参照：

[Privacy Principles](#)

[Privacy Policy](#)

[Handling Personal Data Policy](#)

[Information \(Data\) Retention Policy](#)

[Employee Privacy Policy](#)

[Transparency Report](#)

何か気づいたら、報告してください。

個人データの不正使用に気付いた場合、プライバシーに関する苦情を受けた場合、または何かおかしいと思われる場合は、倫理およびプライバシー チーム (privacy@illumina.com) および GIS 情報セキュリティ チーム (infosec@illumina.com) に連絡してください。

最新情報を入手

トレーニングの最新情報を入手してください。規制により、データのプライバシーとセキュリティに関する定期的なトレーニングが義務付けられています。

その他の責務

潜在的な違反または懸念事項の報告

適用法令、イルミナ行動規範ならびに当社の方針および手続きに違反がある場合には、誰もがこれを速やかに報告する責任を負います。原則として、潜在的な違反に関する報告の秘密保持に最善を尽くしますが、報告者の匿名性を保護できないことがあります。

潜在的な違反に関する報告については、以下に挙げるいくつかの方法を選択することができます。

- 管理職または人事部への相談。管理職または人事部の社員は、法令、当社の方針もしくは手続き、またはイルミナ行動規範に違反している可能性のある行為に気付いた場合、コンプライアンス上の懸念事項について、最高コンプライアンス責任者またはその他コンプライアンス部の上級メンバーに、48時間以内に報告する責任があります。
- コンプライアンス部門 (compliance@illumina.com) 宛に電子メールを送信することにより、懸念事項を報告することができます。
- 最高コンプライアンス責任者またはその他企業コンプライアンス部の上級メンバーに直接懸念事項を報告することもできます。
- 第三者が管理するコンプライアンス & 不正防止ホットラインを通じて、懸念を報告することができます。
 - » インターネットをご利用の場合には、[Insider Corporate Compliance Homepage](#)上の匿名ホットラインリンクからアクセスしてください。
 - » 電話をご利用の場合には、同ウェブサイトに記載されているグローバル・フリーダイヤルに電話してください。

コンプライアンス & 不正防止ホットラインからの報告は、現地法により禁止されていない限り、匿名で行うことができます。

誰もが違反を報告する義務を負います。違反を知りながら報告しない場合には、雇用の終了などを含む懲罰処分を行うことがあります。

報復の防止

確実に法令を遵守し、信頼関係を築くために、当社は、社員が注意喚起をする懸念事項に率直に耳を傾け、適切に対応しなければなりません。善意で提起された問題や懸念事項に関連して、いかなる人に対しても報復がなされることは決して許されません。

当社は、報復の申立てがあった場合、これを深刻に受け止めます。かかる一切の申立てについては、調査を行い、立証された場合には、報復者は解雇を含む懲罰を受けることとなります。報復を受けたと考える場合は、かかる行為について、直ちに人事部に報告しなければなりません。

イルミナ行動規範の実施

潜在的な法令違反、イルミナ行動規範および当社方針の不遵守、利益相反ならびに非倫理的な行為について報告があった場合は、これを調査することが当社の責務です。当社は、こうした報告を必要に応じて公正に調査して、違反が認められる場合には、公平かつ一貫した方法で是正するよう全力を尽くします。

調査への協力

イルミナでは、適用法令、イルミナ行動規範および当社の方針に違反する行為またはその疑いのある行為について報告があった場合、その全てについて確認し、必要に応じて調査することを企業方針としています。この規範の対象となるすべての人は、イルミナによって、またはイルミナに代わって実行されるあらゆる調査に全面的に協力する責任があります。調査へは次のような方法で協力することが求められます。

- 調査員による質問および関連情報の提供依頼に対して、速やかに真実に基づく説明を行い、関連する文書を提供します。
- 調査を行う者による面談に参加します。
- 司法当局による指示がある場合を除き、調査について秘密を保持します。この中には、調査の存在および調査の過程において取得した情報の秘密の保持が含まれます。
- 調査に関係する全ての関連文書および情報を保管します。

社内調査に協力を怠った従業員またはその他社内調査を阻害した従業員は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。私たちが調査に協力することで、イルミナは、最高水準を維持して事業活動を継続することができます。

- 調査に関与する場合、調査員が明示的に述べた場合を除き、調査について他の人に口外してはなりません。
- 調査への参加に関し、報復を受けることはありません。

付録

NASDAQの上場基準の目的またはSEC規則に基づく役員の行動規範については、イルミナ行動規範のうち、下記の項目のみが行動規範とみなされるものとします。

- 利益相反
- 適用法令の遵守
- 報告内容の公表
- 会社資産の取り扱い
- 会社の秘密情報の取り扱い
- インサイダー情報の取り扱い
- 潜在的な違反の報告

参考資料

イルミナ行動規範において参照した方針および手続きは、SAP、または[ICE Corporate Policies and Procedures Portal](#)を通じて入手することができます。下記の文書番号を利用して調べることもできます。

Acceptable Usage Policy (許容できる使用方針; 300.05)

Anti-Bribery and Anti-Corruption Policy (贈収賄禁止および腐敗行為防止方針; CP500.05)

Employee Privacy Policy (従業員プライバシーポリシー; CP500.03)

Global Contracts Review & Approval Policy (グローバル契約審査・承認方針; CP500.09)

Global Security Policy (グローバルセキュリティ方針; CP300.01)

Handling Personal Data Policy (個人データ取扱方針; 文書番号 1000000057378)

Illumina Corporate Privacy Policy (イルミナ・コーポレート・プライバシーポリシー; CP500.04)

Illumina Quality Management System Manual (イルミナ品質管理システムマニュアル; 文書番号 11204017)

Insider Trading Policy (インサイダー取引方針; CP500.02)

Investor Interaction Policy (投資家とのコミュニケーションに関する方針; 文書番号1000000018465)

Integrity Code for Interactions with Healthcare Professionals and Government Officials (医療関係者および政府職員とのやり取りに関するインテグリティコード; CP500.06)

Providing and Receiving Business Courtesies, Gifts, and Honoraria (接待、贈答品および謝礼の授受に関する方針; CP500.13)

Quality Policy (品質方針; 文書番号 15028065)

Signature Authority Policy (署名権限規程; CP200.02)

